

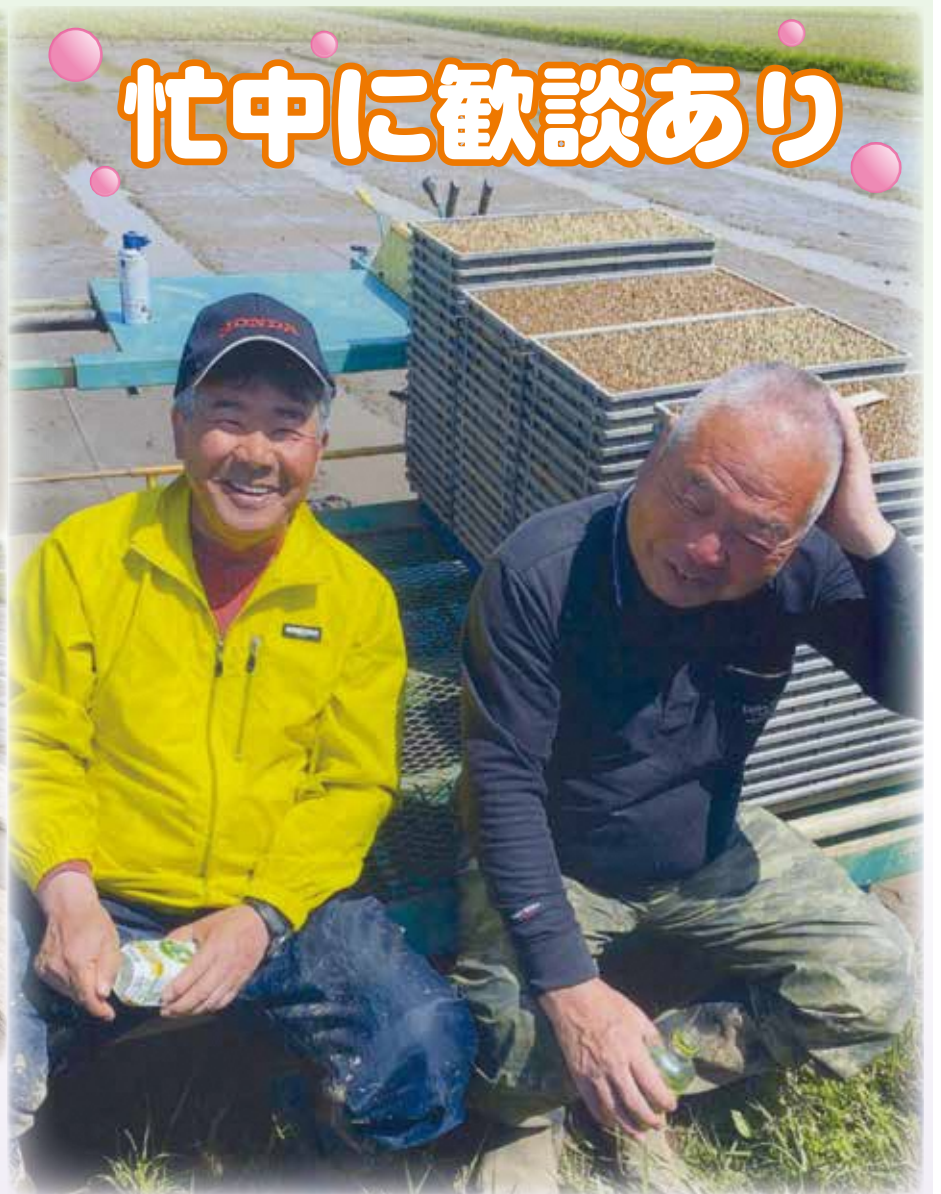
農業委員会だより

No.200

〒970-8026
いわき市平字堂根町4-8
TEL.0246(22)7534
FAX.0246(22)7538

編集・発行 いわき市農業委員会

忙中に歓談あり



保温折衷苗代 (ほおんせっちゅうなわしろ)
苗床を揚げ床として苗箱を置き(写真①)、
置いた苗箱を保温材で被覆する(写真②)。
初期生育が促進され、健苗を早期育成できる。

主な記事のご紹介

2ページ

- 令和5年度いわき市農林業賞受賞者決定
- 『今後の農業経営意向に関する調査等』へご協力ください

3ページ

- がんばる農業者あの人 この人
- 今号の表紙から

4ページ

- 農地流動化情報
- 農業者年金に加入しませんか!
- 農家の皆さんへお願い～道路の泥土塊注意～
- PCB使用の低圧進相コンデンサーが残っているかもしれません

5ページ

- 令和6年いわき市農作業労働賃金標準額表

6ページ

- 地区だより(北部地区)
- トピックス



令和5年度いわき市農林業賞受賞者(詳しくは2ページ)

令和5年度 いわき市農林業賞受賞者決定

令和5年度いわき市農林業賞の表彰式が1月31日に開催され、本市の農林業の振興と発展に多大な功績があった1団体、2名の皆様が受賞されました。

渡辺町にて約8,000㎡、22棟の育苗ハウスで約300品種の野菜、花きの苗を年間約50万鉢生産しており、市内JAで販売する苗の約9割を供給しているほか、ホームセンター等へも供給するなど、本市農産物において重要な役割を担っている。

地域で発生するもみ殻を堆肥化し、育苗に有効活用して環境保全型農業を行うほか、地域農業者の水稻の作業受託を行い、優良農地が広がる渡辺地区において遊休農地の発生を防止するなど、地域農業の維持に寄与する取り組みも行い、本市農業の振興と発展に大きく貢献している。



有限会社 水野園芸
代表取締役 水野広明さん

個人・団体の部(団体)



鈴木 裕一さん(76歳)
平赤井

株赤井製材所、株ダイテックの代表取締役会長を務め、市産木材の安定供給に尽力しているほか、平成8年から協同組合いわき材加工センターの理事長も務め、大径材の活用など健全な森林サイクルを生み出し、循環型社会の実現にも貢献している。

市産木材を加工した製材品を市内だけでなく関東一円まで流通させるなど、市産木材の利用推進、販路拡大を図り、地域経済の活性化に大きく貢献する取り組みも行い、本市林業・林産物の振興と発展に大きく寄与している。

貢献の部

植田町にて飲食店『ダイニングキッチン月海run』及び6次化商品等の開発・販売を行う『月海商店』を経営されるオーナーシェフであり、地元食材を利用した料理の提供等、消費者へ本市産食材の魅力を伝え、風評払拭に意欲的に取り組んでいる。

生産者、行政、民間企業との連携による各種事業や商品開発などにも積極的に取り組むなど、本市農林水産物の魅力を積極的に発信PRすることで本市農林水産物のブランド化にも尽力しており、「いわきの食」を支えながら、本市農業の振興に大きく寄与している。



今野 詠史さん(48歳)
植田町

貢献の部

『今後の農業経営意向に関する調査等』へご協力ください

いわき市では地域の目指すべきおよそ10年後の農地利用の姿を明確化する「地域計画」の策定を進めており、地域の皆さんと行政機関の話し合いにより、市街化区域を除いた全ての地域(市内大字単位の約200地域)での策定を見込んでいます。

農業委員会では、「地域計画」に備え付ける「目標地図」の素案の作成を担っており、地域単位で順次、『今後の農業経営意向に関する調査等』を実施していますので、調査へご協力をお願いします。

調査の内容・農業経営に関する意向、所有農地の利用意向 など

お問い合わせ先 農地調査係 ☎0246(22)7574



がんばる農業者 あの人この人



みどりかわのぶや
緑川 伸弥さん(65歳) 田人町

今回紹介させて頂くのは、田人町荷路夫で菜種とそばの生産をしている中居集落の代表の緑川伸弥さんです。緑川さんはメンバー8人と共に、地区の農地が耕作放棄地になるのを防ぐため中山間地域等直接支払制度を利用し、景観作物かつ売上になるものとして生産を始めました。制度の2期目から作り始めて約20年になります。作り始めの数年はなかなかうまくいかず、試行錯誤したそうです。

令和5年度の生産は、菜種が3ha、そばが1.2haで作付けされました。菜種は前年の9月に播種し、冬を越して翌年6月に刈り取りしますが、3月末には黄色い菜の花が畑一面に広がる見事な景色になり春の訪れを告げてくれます。そばは7月に播種し10月に業者に委託して刈り取ってもらっているそうです。こちらも8月には白い花が咲き、見る人を和ませしてくれる景色が広がります。



▲中居集落のメンバー



▲荷路夫地区の菜の花畑

(執筆 生田目祥明)

令和5年度の菜種の収量は約1tあり、次年度の種の分を残して約900kgを菜種油とし、業者に委託して絞ってもらい瓶詰で550本出来たそうです。生産者の方達は完成した黄金色の菜種油の瓶を見ると感慨深いものがあるとのことでした。

購入を希望する方は、JA直売所「フアーマーズ・マーケットいがつぺ」や国道289号沿いにある「旅人やさい館289」で手に入れることが出来るとのことでした。

昨今は耕作放棄地が増え続けていますが、里山の風景を残すこのような取り組みが増えて頂けると、明るい農業の未来へと変わって来ると思っています。



今号の表紙から

昨年(令和5年)は暑い年でした。世界気象機関(WMO)は、昨年11月に2023年は史上最も暑い一年になるとの見通しを発表しましたが、その通りになりました。約12万5千年前以来最も暑い年だったそうです。

史上最も暑い年における稲作は品質低下という結果を招き、農水省の2023年産米の農産物検査結果(11月末時点)によると、全国の1等米比率は61.2%で前年よりも17.5ポイント下回ったとのことでした。

かつて稲作は冷害対策が主で、耐冷品種の奨励や保温のための技術(深水等)指導がありました。だが、昨今は全く逆になっています。日本農業新聞は2023年12月14日の論説で「米の高温耐性品種の開発を進めよ」と説き、さらに高温下でのコシヒカリ栽培の難しさや今後の品種選定の重要性にも触れています。

さて2024年の稲作。どのような気象条件になるうともまづは苗作りから。「苗半作」の教えあり。健苗育成に全力傾注です。(撮影・執筆 蛭田元起)

農地流動化情報

Vol.59

農業委員会では、耕作を目的とする農地情報の収集・提供を行っています。売買・貸借等の意向がある方は、是非ご相談下さい。

◆貸したい

No.	農地の所在地	地目	面積(a)
1	四倉町細谷字菖蒲谷地(1筆)	畑	6.82
2	四倉町狐塚字川田(1筆)	畑	7.68
3	平上平窪字原田(5筆)	畑	82.33
4	平南白土字八ツ坂(1筆)	田	10.20

◆売りたい

No.	農地の所在地	地目	面積(a)
1	四倉町狐塚字西原(1筆)	畑	9.88

◎掲載している農地に関するお問い合わせは、4月1日(月)午前8時30分から受付開始します。



お問い合わせ先 農地調査係 ☎0246(22)7574

- 農業者年金の特徴**
- ◎農業者だけが加入できる国民年金の上乗せの公的年金です。
 - ◎少子高齢時代に強い積立方式・確定拠出型です。
 - ◎月額保険料を自分で決められます(2万円から6万7千円の範囲内の千円単位)。
 - ◎終身年金です。歳前になくなつた場合には死亡一時金があります。
 - ◎任意脱退が可能です。脱退一時金はありません。
 - ◎保険料は全額社会保険料控除の対象、年金資産の運用益も非課税です。
 - ◎支払った保険料は、加入期間に応じ、任意脱退しても将来受給できる年金額に反映されます。
 - ◎加入後は、国民年金の付加年金(月額400円)に加入する必要があります。

農業者年金に加入
しませんか?

- 農業者年金基金のホームページで、あなたの農業者年金額のシミュレーションができます。
 - 加入しているかどうかを問わず、制度や手続きについて、専門相談員に質問や相談ができます。
- 専門相談員 03-3502-3199 ※平日午前9時から午後5時まで
詳しくは、農業者年金基金 <https://www.nounen.go.jp>



お問い合わせ先 農地振興係 ☎0246(22)7534

PCB使用の低圧進相コンデンサーが残っているかもしれません!

農業用建屋などを所有している方は分電盤や壁面に低圧進相コンデンサーが設置されていないか確認してください。



低圧進相コンデンサーには、人体に有害なPCB(ポリ塩化ビフェニル)が含まれているものがあります。

低濃度のPCBを含む低圧進相コンデンサーは令和9年3月31日までに処分することとなっていますので、低圧進相コンデンサーを発見した際は、次のお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先 市廃棄物対策課 ☎0246(22)7604

農家の皆さんへお願い

農業機械について
泥や土塊の後始末を



農作業後、農業機械で道路を走る際は、農地内で泥や土塊をよく落としてから運転しましょう。道路に落ちた土塊は、大きな事故につながりかねません。

やむを得ず道路を汚してしまった場合は、すみやかに除去していただくようお願いします。

農業機械から落ちた泥や土塊を放置し、他の車両に損害を生じさせた場合、損害賠償責任を問われる可能性があります。また、道路交通法違反として罰則が適用される場合もあります。

お問い合わせ先 市生産振興課 ☎0246(22)7479

令和6年 いわき市農作業労働賃金標準額表

いわき市農業委員会

福島さくら農業協同組はいわき統括センター

この標準額表は、本市の農林業における一般的な作業について、その標準的な金額を定めたものです。作業の受委託に当たり、**当事者間で委託料を協議するための“目安のひとつ”**としてご利用ください。



【請負労働作業】(消費税抜)					
作業名	標準額(円)	単位	摘要		
水	播種・育苗	540	1箱	◎配送料を含む	
	育苗	770	1箱	◎個人育苗硬化まで ◎配送料は別途	
	耕起	6,000	10a	◎ロータリー耕	
		7,000	10a	◎プラウ耕	
	畔ぬり	55	1m	◎散水は別途	
	ブロードキャスターによる施肥	900	10a	◎1肥料1回 ◎運搬を含む	
	溝切り	2,000	10a	◎10aあたり3~4本	
	代かき	6,900	10a		
	田	田植	6,500	10a	◎側条施肥の場合、500円増し ◎薬剤等の場合、500円増し(1剤あたり)
		防除(ドローン以外)	900	10a	◎薬剤費は別途
防除(ドローン)		1,500	10a	◎薬剤費は別途 ◎50a以上の作業の場合	
作		あぜ草刈	3,000	1時間	◎自走式草刈機を使用の場合
		コンバイン	30,000	10a	◎ワラ結束の場合、2,000円増し
業		コンバインの刈り取り	19,000	10a	◎倒伏の場合は、話し合いによる
		乾燥	8,000	10a	
		運搬	3,000	10a	
		もみ摺	350	30kg	◎運搬を除く
		同時	500	30kg	◎もみ摺・色彩選別機同時の場合
	色彩選別機	300	30kg	◎専用持込みの場合	
	くず米	100	30kg	◎計量と持ち帰りが条件(放棄する場合は該当しない)	
畑作業	耕起	6,000	10a	◎ロータリー耕	
果樹園作	薬剤散布	3,000	10a	◎スピードスプレーヤを使用の場合 ◎薬剤費は別途	
	トラクターモアによる草刈り	8,000	1時間		

【雇用労働作業】(消費税は課税されません)				
作業名	標準額(円)	単位	摘要	
水田作業	手作業	1,000	1時間	◎よせ植え、よせ刈りなど
	機械作業	1,300	1時間	◎オペレーター料金
畑作業	1,000	1時間		
果樹園作業	整枝剪定	1,300	1時間	
	果樹一般作業	1,000	1時間	

【最低賃金】(雇用労働作業に適用)			
福島県最低賃金(円)	900	1時間	◎令和5年10月1日発効

- 【特記事項】**
- 次のような場合は、当事者間で十分協議のうえ調整願います。(注:この表は、10aの整理田を基準としております。)
 - 労働能力(例:年齢や経験など)や圃場条件(山間部と平坦部、乾田と湿田、未整理田、土壌条件、農道の状況など)に差がある場合
 - 燃料費の高騰など著しい経費の変動があった場合
 - 農作業機械の長距離搬送など追加の経費が発生した場合
 - 倒伏の程度が著しい場合
 - この表に記載のない作業の受委託及び標準額が当てはまらない場合
 - 課税売上高が1,000万円を超える場合は、請負額に別途消費税が加算されます。
 - 令和5年10月1日以降の受委託については、受託者が適格請求書等(インボイス)の交付を求められる場合がありますので、ご注意ください。
 - 雇用労働作業において、食事代(賄い費)は含みません。
 - 雇用労働作業において、令和6年中に最低賃金が改定された場合は、改定後の最低賃金の額を下回らないよう対応をお願いします。

※農地・農業者年金・農政問題等についてはお近くの農業委員及び農地利用最適化推進委員にご相談ください。

※令和7年標準額表の策定にあたっては、次号(第201号、7月1日発行)にてアンケートを実施する予定です。

トピックス

食料・農業・農村基本法改正についてのシンポジウム開催



昨年11月に行われたシンポジウム会場の様子

現在、食料・農業・農村基本法改正を控え、日本農業法学会においても基本法改正にあたっての諸問題について研究発表と議論が行われています。年間を通して同一テーマで議論がなされるのは珍しく、学会としての日本農業に対する危機意識の表れでもあります。

議論の中で法改正により、家族的経営によって守られてきた多くの種類の農作物や農法が失われ、地主不在化の進行は、地域文化の衰退のみならず農業生産環境や生態系の悪化を招くものとなりかねない等の懸念が示されました。

私たち農業者も、今回の法改正に関心を持っていきたいものです。



左から学会会長の榎澤能生(くるみさわ よしき) 早稲田大学法学部教授と筆者

(執筆 田子耕一)



▲むすめきたかのお赤飯

むすめきたかの脱穀体験をする参加者▶

量が少ないことや、またら模様のため選別が難しいことなどから、生産量が需要量に追いついていないのが現状です。そんな中、むすめきたかの魅力をたくさんの方に伝えていきたいという共通の思いを持つ農業者の有志たちにより、令和5年4月に



いわき市の山間地で伝統的に栽培されてきた小豆のこと。味わい深く、早く煮えるので調理もしやすいなどの理由から、消費者からはとても人気があります。一方で、通常の小豆に比べ粒が小さいため栽培面積あたりの収穫量が小さいため選別が難しいことなどから、生産量が需要量に追いついていないのが現状です。

むすめきたかの保存会である「むすめきたか食べるかい」が発足。同年11月には収穫祭が開催されました。当初は関係者のみで開催する予定でしたが、せっかくなので一般の方にも味わっていただく機会にしようと、準備が急ピッチで進められました。収穫祭当日は、会場となった小川町の古民家には予想を上回る方が来場し、むすめきたかを使用した赤飯やおはぎを味わったり、むすめきたかを鞘から出す体験をしたり。帰り際には皆笑顔で、老若男女楽しめるイベントとなりました。いわき市には他にも魅力的な伝統野菜が多数あり、保存会が各地で立ち上げられています。伝統野菜は大量生産には向きませんが、収益性は高くありませんが、長い間地域で種を継いできた歴史と人々の思いが詰まったとても価値のあるもの。「地域の知的財産」あるいは「生きた文化財」ともいわれています。これからも地域で大切にし、途絶えることなく次の世代に受け継いでいきたいものです。

(撮影・執筆 菅野綾)



むすめきたか、食べるかい？

編集後記

春の訪れを告げる桜の開花も足早に北上し、降り注ぐ陽光にも、温かさや力強さを感じられるようになりました。いわき市農林業賞を受賞された方々には日頃の努力が認められた結果でありおめでとうございます。いわき市には昔から伝わる希少な在来作物が多数存在し、その中で現在6種類がいわき伝統野菜として認定されています。むすめきたかも認定されており、昨年から新たに有志による栽培も始まり収穫祭も行われました。むすめきたかは、市内で古来から栽培されている小豆です。皆さんも栽培に挑戦してみませんか。昨年は、いわき市にも線状降水帯が発生し、市民の日常生活と農作物等に大きな被害が発生しました。農業を取り巻く環境も地球的な気象の変動、世界的な変化で肥料等の原材料不足、燃料、農機具の値上がりが重なり、農業経営も厳しくなると思われます。近隣の田畑では春作業を行うトラクターが力を強くエンジン音を響かせており、私も頑張るぞという思いです。(執筆・新妻信夫)

編集委員

蛭田元起委員長・生田日祥明副委員長
志賀 幸・田子耕一・岡村泰典
菅野 綾・新妻信夫